



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2017.1月号



新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。みなさまとまた新しい年を迎えられる慶びを謹んで申し上げます。また旧年中に頂戴したご愛顧に深く御礼申し上げます。

平塚市博物館は、今年も地域の資料を大切に保存し、活用して、みなさまの日々の新鮮な発見を提供してまいります。変わらぬご支援をお願い申し上げます。

本年は、例年より一足早く1月に博物館文化祭を、2月には春の特別展「女の子と男の子のお雛さま一桃と端午の節句人形」を開催いたします。博物館資料のひな人形は、各地の観光目玉の華やかさとは少々趣きを異にして、用いた方々の願いや愛情の重さを切々と語ります。「子どもを育てる」という社会の大きな課題にも通底する特別展に、どうぞご期待ください。

本年がどなたにとっても健やかな一年となりますよう、心からお祈りいたします。

平成29年正月 平塚市博物館 館長 澤村泰彦



←破魔弓(左)と羽子板(右)

破魔弓は男の子、羽子板は女の子の初正月や初節句のお祝いに贈られ、お正月やお節句に飾られた。魔除けや厄払いの意味がある。どちらも高砂や鶴亀などのおめでたい人形が下部に伴われ、生まれた子の末永い幸せを願う思いが込められている。

(新山章一朗氏寄贈)

第18回

博物館文化祭

—サークル活動展示・発表・実演—

会期：平成29年1月14日（土）～22日（日）

特別展示室

博物館で活動するさまざまなサークルが一堂に会して成果を発表する「博物館文化祭」が今年度も開催されます。

今年度は12のサークルに新たに平塚学講座を加え、市民とともに積み上げた博物館の知と技を展示・発表・実演します。ぜひご来館いただき、ともに楽しみましょう。

参加サークル

天体観察会

展示解説ボランティアの会

古代生活実験室

相模川の生い立ちを探る会

お囃子研究会

平塚の古代を学ぶ会

民俗探訪会

星まつりを調べる会

聞き書きの会

石仏を調べる会

平塚学講座

平塚の空襲と戦災を記録する会

主催：平塚市博物館・第18回博物館文化祭実行委員会

実演イベント

どのイベントも申込不要、参加費無料です。ふるってご参加ください。

民俗探訪会

とんきよばなし・怪奇ばなし

平塚・須賀の漁村に伝わる棒手振りの頓狂話（おもしろ話）、平塚に伝わるきつねなど怪しく不思議な話。

1月14日（土）午後1時～1時50分

会場：展示室1階 相模の家

天体観察会

太陽黒点を見よう

望遠鏡で太陽を投影し、黒点を観察します。昼間の金星の観察にもチャレンジ！

1月15日（日）午前10時～12時

場所：屋上



相模の家での「みんなで叩くお囃子体験会」

お囃子研究会

みんなで叩くお囃子体験会

会員の囃子太鼓演奏の後、参加者の皆さんと一緒にいろいろなリズムで太鼓を叩きます。

1月14日（土）午後3時～4時30分

会場：展示室1階 相模の家・講堂

平塚の空襲と戦災を記録する会

キャッチボールトーク2

未来を担う子ども達と平塚空襲を考える

子ども達が上演する空襲紙芝居や空襲体験者と子ども達とのトーク交流を通して平塚空襲を考えます。

1月22日（日）午後1時～3時30分

会場：講堂

天体観察会

天体観察会会員による
プラネタリウム投影

天体観察会会員3名が、会で学習した成果を活かし、プラネタリウムを投影します。

1月22日（日）午後3時30分～5時

会場：プラネタリウム室

活動報告会

1月15日（日）午後1時～4時30分

サークルの日ごろの活動成果を発表します。

会場：講堂

参加：自由

① 13:10	～信仰と物見遊山～田村通り大山道	宮田光正	石仏を調べる会
② 13:40	鉄道被害と空襲	末吉菊次郎	平塚の空襲と戦災を記録する会
③ 14:10	平塚の俗信	吉川裕子	民俗探訪会
④ 14:55	学習成果発表	講座受講生	平塚学講座
⑤ 15:25	おしえて博物館	中村輝夫	展示解説ボランティアの会
⑥ 15:55	天体観察会研究コース・2年半の歩み	永井和男	天体観察会



毎年大盛況の「活動報告会」。サークル活動の最新成果をレクチャー。

プラネタリウム **館長の星空解説 (いつもの星空)**

星好きのみなさまに贈る、あの星座解説と、2か月連続のマニアックなネタ。

1月14日(土) 星の神社

鳥居をくぐる機会が多い季節です。身近にもある星を祭った神社と、星の御守をご紹介します。

2月25日(土) 春だ! 京都へ行こう・2017

世界遺産とサスペンスドラマで大人気の京都。…ああ、この春は観測ツアーも行きたいし京都旅行も…と迷っている方のために、京都の社寺で、星に由緒因縁があるところを一挙ご紹介いたします! そうか、その手があったか!!

時 間：午後3時30分～4時30分
観覧料：200円 (18歳未満・65歳以上無料)
定 員：70人



寄贈品コーナー展示

相模の城紀行 1月4日(水) ～1月29日(日) 相模武士のふるさと

平安時代末期、現在の平塚市域には三浦党・中村党・鎌倉党の武士団が割拠し地域の開発を進めていた。彼らは源氏の嫡流である源頼朝を奉じて平氏政権の打倒に立ち上がった。この動きはやがて相模国全体を巻き込み、坂東諸国を席卷する。そして、古代から中世へと日本の歴史を大きく変えて行くのだった。彼ら相模武士たちの城館を訪ねてみよう。

写真：岡崎義実の本貫地「岡崎城」と大山

相模川流域ジオツアー入門

相模川流域の地質や地形、そこに根付いた人々の文化や歴史について、直接その目で観察することで学ぼうという本企画も、今回で3回目。今回は、相模原の南区磯部から中央区田名までを歩き、相模川沿いの段丘地形や、旧石器時代～縄文時代の遺跡、地層と化石、景勝などを観察し、どのようにして相模川流域が形成されたかを探ります。



←段丘の上にある相模川八景のひとつ、「八景の棚（相模原市南区下溝）」から見た相模川と丹沢山地。雄大な地形は相模川の成り立ちとも関わっています。

第3回「相模原の段丘地形と遺跡」

行き先：相模原市南区磯部 勝坂遺跡公園
～中央区田名 田名向原遺跡
実施日：1月28日(土) 午前9時～午後4時
参加申込：往復はがきに行事名・住所・氏名・電話番号を記入してお申込みください。
締切：1月17日(火) (当日消印有効)
定員：20名 (応募多数の場合抽選)
備考：雨天時中止

